



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL <https://www.teraprobe.com/>
 代表者(役職名) 代表執行役社長 (氏名) 横山 毅
 問合せ先責任者(役職名) 執行役CFO (氏名) 地主 尚和 (TEL) 045-476-5711
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	8,245	8.8	1,690	16.6	1,695	9.0	1,137	96.4
2022年12月期第1四半期	7,578	38.0	1,449	149.5	1,555	195.8	579	107.0

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 2,175百万円(17.3%) 2022年12月期第1四半期 1,855百万円(36.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	125.07	—
2022年12月期第1四半期	63.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	72,910	43,891	41.7
2022年12月期	72,262	42,206	40.9

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 30,423百万円 2022年12月期 29,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	54.00	54.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期第2四半期(2023年1月1日~2023年6月30日)及び

2023年12月期第3四半期(2023年1月1日~2023年9月30日)の連結業績予想

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	16,350	3.5	3,000	△0.8	3,030	△9.7	1,590	40.7
第3四半期(累計)	24,850	1.4	4,600	△4.4	4,600	△14.2	2,250	8.3
								247.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年3月31日現在での発行済株式数(自己株式を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期 1 Q	9,282,500株	2022年12月期	9,282,500株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2023年12月期 1 Q	185,371株	2022年12月期	185,371株
---------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年12月期 1 Q	9,097,129株	2022年12月期 1 Q	9,097,129株
---------------	------------	---------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループでは、5G基地局向けロジック製品の受託量が増加したものの、コンシューマ向け製品の需要低迷の影響を受け、メモリ製品や、ロジック製品であるフラッシュメモリコントローラ受託量が減少いたしました。また、車載向けロジック製品の受託量も、顧客ごとに動向の違いはあるものの、全体として若干減少いたしました。これらに加え、連結決算時の外貨換算額が、円高方向に変わった為替レートの影響を受けたことなどから、当社グループの売上高は、前四半期と比較して減少し、8,245百万円（前期第4四半期比5.2%減）となりました。

売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益も前四半期と比較して減少し、それぞれ1,690百万円（前期第4四半期比16.7%減）、1,695百万円（前期第4四半期比14.5%減）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益については、特別利益として固定資産売却益530百万円を計上したことなどにより増加し、1,137百万円（前期第4四半期比7.6%増）となりました。

なお、当第1四半期において、法人税等439百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益648百万円を計上しております。

前年同期との比較では、メモリ製品や、ロジック製品であるフラッシュメモリコントローラ、ディスプレイコントローラなどの受託量が減少したものの、車載向けや5G基地局向け、サーバー用CPUなどのロジック製品の受託量が増加いたしました。これらに加え、連結決算時の外貨換算額が、円安となった為替レートの影響を受けたことなどから、売上高は8.8%、営業利益は16.6%、経常利益は9.0%、前年同期と比較して増加いたしました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益については、特別利益として固定資産売却益530百万円を計上したことなども加わり、前年同期と比較して96.4%増加いたしました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第1四半期連結累計期間	585	7,660	8,245
(参考) 前期第1四半期連結累計期間	1,118	6,459	7,578
(参考) 前期第4四半期連結会計期間	834	7,861	8,695

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は72,910百万円となり、前連結会計年度末比647百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が741百万円、未収入金が443百万円それぞれ増加した一方で、立替金が364百万円、有形固定資産が126百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は29,018百万円となり、前連結会計年度末比1,036百万円の減少となりました。これは主に、未払金が770百万円、預り金が461百万円それぞれ減少した一方で、未払法人税等が302百万円増加したことによるものです。

純資産は43,891百万円となり、前連結会計年度末比1,684百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,137百万円計上の一方で剰余金の配当491百万円を実施したこと等により利益剰余金が646百万円、為替換算調整勘定が198百万円、非支配株主持分が838百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期第2四半期において、当社グループでは、ロジック製品であるサーバー用CPUの受託量が増加し、また、コンシューマ向け製品の需要低迷の影響を受けていたメモリ製品やロジック製品であるディスプレイコントローラの受託量の減少が底を打つものと見込んでいます。しかしながら、車載向けロジック製品の一時的な在庫調整による受託量の減少や、ロジック製品であるフラッシュメモリコントローラの受託量の減少が続くことにより、売上高は当期第1四半期と比較してわずかに減少するものと予想しております。

利益については、売上高の減少に加え、台湾での電力の基本料金の値上げや、夏季割増料金の適用期間の拡大による用力費の増加などにより、当期第1四半期と比較して減少するものと予想しております。また、当期第1四半期に計上した固定資産売却益の影響がなくなるものと予想しております。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は16,350百万円、営業利益は3,000百万円、経常利益は3,030百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,590百万円と予想しております。

2023年12月期第3四半期においては、車載向けやサーバー用CPUなどのロジック製品の受託量が回復・増加することから、売上高は当期第2四半期と比較して増加するものと予想しております。

利益についても、売上高の増加に伴い、当期第2四半期と比較して増加するものと予想しております。

以上の結果、当社グループの当期第3四半期連結累計期間における売上高は24,850百万円、営業利益は4,600百万円、経常利益は4,600百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,250百万円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,691,244	16,432,346
売掛金及び契約資産	9,148,169	9,015,744
原材料及び貯蔵品	104,260	109,148
未収入金	1,367,734	1,811,650
リース債権	210,124	308,181
その他	1,091,535	692,760
流動資産合計	27,613,068	28,369,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,986,459	10,976,455
機械装置及び運搬具(純額)	28,106,421	27,985,930
その他(純額)	5,260,406	5,264,272
有形固定資産合計	44,353,287	44,226,658
無形固定資産	197,179	195,256
投資その他の資産	98,816	118,348
固定資産合計	44,649,283	44,540,264
資産合計	72,262,352	72,910,097

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	482,497	396,668
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	785,000	852,866
リース債務	127,864	92,621
未払金	2,433,086	1,662,836
未払法人税等	1,432,832	1,735,461
契約負債	19,246	17,167
前受収益	158,067	121,701
賞与引当金	1,264,130	1,470,254
役員賞与引当金	56,084	61,381
受注損失引当金	4,397	2,396
修繕引当金	22,286	24,705
その他	2,425,055	1,796,528
流動負債合計	9,510,548	8,534,588
固定負債		
長期借入金	19,777,375	19,629,958
リース債務	2,289	2,125
退職給付に係る負債	223,651	220,285
資産除去債務	10,566	10,587
繰延税金負債	479,618	571,431
修繕引当金	2,116	2,730
その他	49,483	47,049
固定負債合計	20,545,100	20,484,168
負債合計	30,055,648	29,018,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	7,611,322	7,611,322
利益剰余金	8,334,177	8,980,708
自己株式	△120,123	△120,123
株主資本合計	27,648,689	28,295,220
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,939,437	2,137,607
退職給付に係る調整累計額	△9,825	△8,885
その他の包括利益累計額合計	1,929,611	2,128,722
非支配株主持分	12,628,402	13,467,398
純資産合計	42,206,703	43,891,340
負債純資産合計	72,262,352	72,910,097

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	7,578,121	8,245,997
売上原価	5,565,350	5,975,774
売上総利益	2,012,770	2,270,223
販売費及び一般管理費	562,813	579,950
営業利益	1,449,957	1,690,273
営業外収益		
受取利息	378	8,470
為替差益	101,514	—
受取手数料	36,875	121,916
その他	10,359	7,771
営業外収益合計	149,128	138,158
営業外費用		
支払利息	40,920	66,177
為替差損	—	48,136
その他	2,292	18,985
営業外費用合計	43,212	133,300
経常利益	1,555,873	1,695,131
特別利益		
固定資産売却益	788	530,614
特別利益合計	788	530,614
特別損失		
固定資産除却損	755	—
減損損失	858	—
事業構造改善費用	14,348	—
特別損失合計	15,962	—
税金等調整前四半期純利益	1,540,698	2,225,746
法人税等	365,265	439,372
四半期純利益	1,175,433	1,786,373
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	579,225	1,137,775
非支配株主に帰属する四半期純利益	596,208	648,597
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	678,789	388,568
退職給付に係る調整額	1,291	940
その他の包括利益合計	680,081	389,509
四半期包括利益	1,855,514	2,175,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	926,699	1,336,886
非支配株主に係る四半期包括利益	928,815	838,996

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した、会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する前提に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。